

月刊



湖国が滋る・水と緑の街づくり

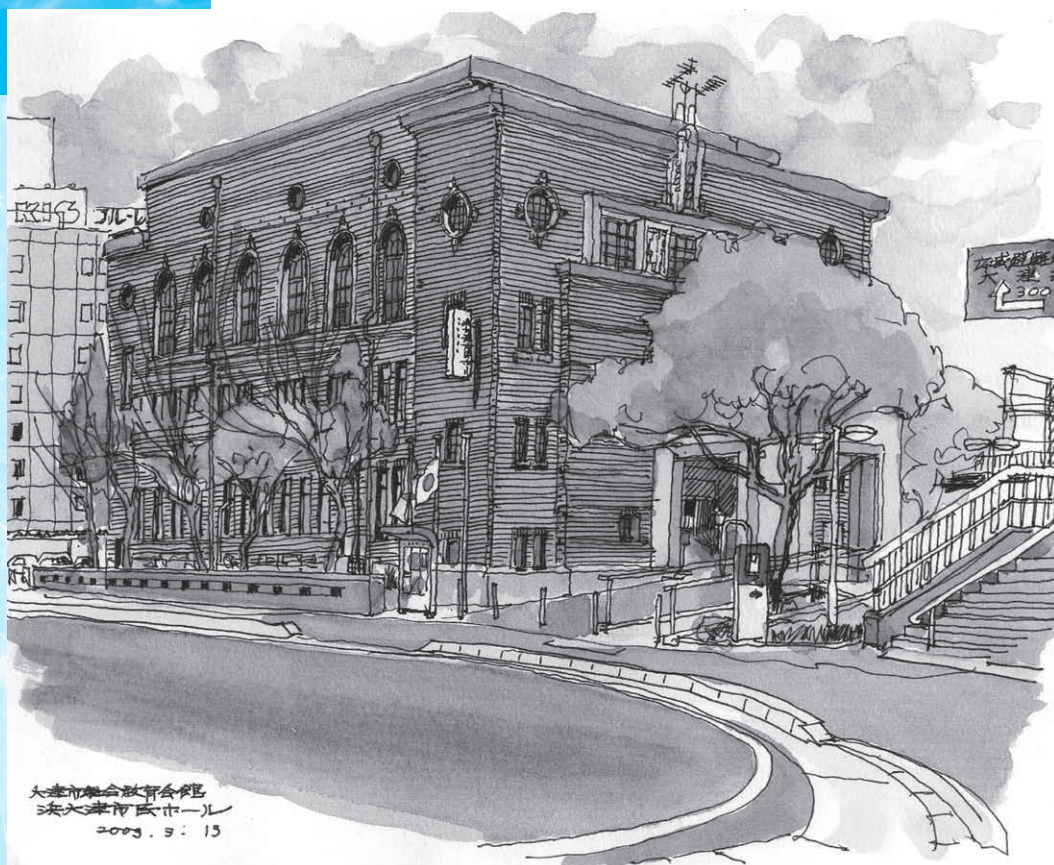
平成24年10月1日発行 通巻201号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

CONTENTS

- ・第32回近畿建築祭開催のご案内 (奈良大会) 2
- ・会員増強委員会
『自然エネルギーによるまちづくり』
講演会報告
- ・青年委員会 あーき塾2012
風景をつくる素材と技シリーズ
『庭』 3
- ・青年委員会からのお知らせ
- ・青年委員会『研修旅行2012 in 東京』
のご案内 4
- ・アイ・湖国びと 5
- ・平成24年度 シックハウス問題
を考える公開講座 6
- ・継続能力開発委員会 10月1日以降の
CPD認定プログラム情報 7
- ・平成24年度 長浜景観広告賞募集
- ・地区だより 8
大津地区
甲賀地区
- ・10月の暦
- ・足のむくま 近江再発見 第1回



社会教育会館 (旧大津市公会堂)

昭和9年に建設された旧大津公会堂は、名称や用途を様々なに変えながら市民の交流の場として親しまれ、昭和60年からは、大津市社会教育会館の名で社会教育の拠点として利用されてきた。しかし、施設の老朽化により利用率が著しく低下していることに加え、耐震上も大きな問題を抱えていた為、平成15年から地域住民を中心に起こった保存運動の後押しを受け、大津市の中心市街地の賑わいを取り戻す為の集客交流拠点として整備され、建築当時の洋館の雰囲気をもつ交流・商業施設として大きく生まれ変わった。

(大津市民の交流の場 旧大津公会堂レストランHPより)

<http://www.kyu-otsukoukaidou.jp/index.html>

第32回近畿建築祭開催のご案内（奈良大会）

恒例となっております近畿建築祭を本年度は奈良県で開催されます。近畿2府4県からも多くの建築士の方々が参加されます。式典終了後は、6コースのエクスカージョンを企画されています。みなさまからの多数のお申し込みをお待ちしております。

◆日 時：平成24年12月1日(土)

◆場 所：橿原神宮会館 奈良県橿原市久米町934番地 TEL. 0744-22-3271

◆参加費：3,000円（定員 40名）

◆申込期日：10月5日(金) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

◆申込方法：下記申込用紙にてお申し込みください。

◆当日のスケジュール

【第1部 講演会・式典】

10:00 開 演

10:30 式 典

11:00 講演会『王権誕生-日本国家の起源を探る-』 講師：桜井市纏向学研究センター所長・寺沢 薫氏

12:00 昼 食

【第2部 エクスカージョン】

13:00~17:00（分科会）

Aコース 談山コース

見学先：談山神社

Bコース 古代寺院コース

見学先：飛鳥寺、飛鳥資料館、山田寺、春日神社

Cコース 飛鳥藤原古代宮殿めぐり

見学先：藤原京跡、飛鳥板蓋宮跡、亀型石造物

Dコース 万葉集Aコース

見学先：長谷寺門前町、茶房初瀬路、長谷寺

Eコース 万葉集Bコース

見学先：稲淵宮跡、石舞台古墳、奥明日香

Fコース 万葉集Cコース

見学先：大神神社、山の辺の道、檜原神社、箸墓古墳

※各コース定員を超えたと他のコースに変更いただく場合があります。

近畿建築祭 参加申込用紙

地区名	お 名 前	携帯TEL	乗車場所 (希望場所に○印)	エクスカージョン (希望コースに○印)
			彦根駅 6:50出発 大津駅 8:00出発	A・B・C・D・ E・F
			彦根駅 6:50出発 大津駅 8:00出発	A・B・C・D・ E・F

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

会員増強委員会

『自然エネルギーによるまちづくり』講演会報告

9月12日(水)、会員増強委員会は守山市のライズヴィル都賀山にて『自然エネルギーによるまちづくり』講演会を80余名の参加者のもと、開催いたしました。講演会は、まず高知県梼原町 環境整備課環境モデル推進室の那須様より現在、同町の規模及び自然エネルギーを活用し推進されておられる第6次梼原町総合振興計画の概要など”現在進行形”のご講演を頂きました。

次にQ&Aの対話形式で前梼原町長の中越武義様にどのようにして自然エネルギーを活用し、全国的にも注目されるようになった「雲の上の町 ゆすはら」が生まれたのか?その誕生秘話などをお話いただきました。人口が4千人足らずの中山間地域で年間の財政規模が3億円程の自治体が、「どうやって町づくりを進めていくか」というお話は中越様ご自身が同町役場にてお勤めでおられる頃より検討、熟慮され、またイメージだけにとらわれない梼原町の地形的特徴の綿密な調査、強いリーダーシップの発揮、緻密な連携・議会への根回し、折衝など大変密度の濃いお話でした。特に町内に電気が通ったのが昭和3年頃で、そこからもう既に小水力発電の実用化を始めていたという梼原町の背景や「環境だけでは地域の経済、まちづくりは廻らない」というお話は非常に印象的でした。そこには“何となく環境配慮が良い”や“表面的なエコ”、“これは地球に優しい”などのトレンドに流されているのではなく、真剣に「エネルギーや雇用を創出しなければ、このまちはダメになる。」といった切迫感に裏打ちされた取り組みがあったように思われます。また我々建築士に対し「もっと真剣に環境・エネルギーに対して学習の上、取り組んで欲しい!」という強いメッセージが込められているようでした。最後にご協賛頂きました各社の皆様どうもありがとうございました。



中越前町長様

青年委員会では、「風景をつくる素材と技シリーズ『庭』」と題し、庭師の小川勝章様を講師に迎え、講演会を開催いたします。

今回のテーマは、建築とは少し違いますが、建築とは決して切り離して考えることは出来ない「庭」についての講演を企画いたしました。

どんなに良い建物を設計・施工したとしても、庭や外構が台無しでは、折角の建物も栄えません。住まいにうるおいを与え、建物をより良くする為に、庭や外構の必要性や、その方法を学び、それらを今後の滋賀の風景をつくっていく私たちの仕事に役立てられる講演会にしたいと思っております。

「庭」づくりにかける熱い思いを語って下さる、小川さんのお話を聞いて今一度、建築を思い直してませんか？

沢山の方々の、ご参加をお待ちしております。



蹲踞



川筋

講師プロフィール

小川 勝章…1973年生まれ。立命館大学法学部卒。父である11代小川治兵衛に師事し、国定名勝指定庭園の修景や維持を手掛けるほか、新たな庭の作庭にも取り組む。1級造園施工管理技士。



開催日時 平成24年11月17日(土) 13:30 受付開始 14:00 開始 16:00 終了

場所 (財)滋賀県婦人会館 会議室

近江八幡市鷹飼町105-2 TEL 0748-37-3113

参加費 無料

定員 50名 (申し込み先着順)

CPD単位 2単位 (予定)

申込方法 下記申込用紙に必要事項をご記入頂き、滋賀県建築士会 事務局へFAXをお願いします。

※前日までに受付確認及び会場までの交通・駐車場等のご案内をさせていただきますので、FAXまたはメールアドレスを必ずご記入下さいますようお願いいたします。

申込締切 平成24年11月14日(水)

好評申込受付中!

あーき塾2012 風景をつくる素材と技シリーズ『庭』参加申込用紙

会員/会員外	お名前	当日連絡先(携帯TEL)	FAXまたはメールアドレス
会 員 ・ 会員外			
会 員 ・ 会員外			

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局〈FAX.077-523-1602〉(お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

10月より、近建青(近畿建築士会協議会青年部会)のホームページが新しく、見やすくなります。

近建青とは、近畿2府4県の青年メンバー(40~45歳以下の若手建築士/年齢枠は各府県により異なります/男女は問いません)が集い、情報交換し、協働する楽しい場です。

是非ともご覧頂き、各府県の青年活動に積極的にご参加下さい。

HP アドレス: <http://www.kinkensei.com/>

或いは [近建青] でネット検索

家族親睦事業

満員御礼につき申し込みを締め切らせていただきました。多くの方にお申込みいただき、ありがとうございます。
尚、キャンセルが出た場合はお断りした方から順にご案内させていただきます。

今年は東京！！ 地下から雲の上まで、見尽くします！！

今年度は、東京での研修旅行を企画しました。昨年11月に、あーき塾として、株式会社日建設 構造設計 主管の小西 厚夫氏（滋賀県守山市出身）をお招きし、「東京スカイツリーの構造設計」と題した講演会を開催いたしました。講演会でのアンケートにて、『東京スカイツリーの実物を見てみたい！』という多数のお声を頂きまして、今回の研修旅行では、東京スカイツリーの見学をして頂ける様に、手配をいたしております。

また、滋賀ではなかなか見ることの出来ない、地下シールド工事現場の見学も予定しております。そして、東京駅（丸の内駅舎）も免震工法やドーム部分を築造当時の姿に戻すという大規模な改修を行われており、この10月に改修工事が終了するとのことです。

既に、東京スカイツリー等行かれた方もおられるとは思いますが、年末のお忙しい時期ではありますが、是非とも多数の方にご参加頂きたいと思っております。

日 程：平成24年12月15日(土)～12月16日(日)

行 き 先：東京都勝島ポンプ所流入管渠工事現場見学（シールド工事）

※工事関係者案内有り

東京スカイツリータウン見学

※東京スカイツリー 第1展望台に上れます！（自由見学）

東京駅（丸の内駅舎：改修完了後）見学

※工事関係者案内依頼調整中（自由見学となる場合もあります）

募集人員：40名（会員 及び 会員ご家族） **CPD単位：**5単位（予定）

参 加 費：会員：42,000円 会員ご家族：52,000円

※新幹線 京都駅乗車の場合

※新幹線 米原駅乗車の場合は、1,000円減額いたします。

※ご自宅等から、集合場所までの乗車券・解散場所からの乗車券は各自のご負担をお願いします。

※ホテル宿泊について、ご家族・友人等で2人以上にて同時申込みをされ、かつ、ツインをご希望される場合は、ツインにご宿泊して頂く様、手配をさせていただきますが、ホテルの都合等によりご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ホテル宿泊で、ツインの場合は、1,000円減額いたします。

※参加者数により、参加費が1,000円前後増減する場合があります。

申し込み：下記の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、建築士会事務局へFAXをお願いします。

締め切り：平成24年10月31日(水) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

※参加者には、後日、FAXまたはメールにて詳細をお知らせします。

行程（予定）

12/15(土)

滋賀各地 — 京都駅発(10:29) — 米原駅発(10:55) — ひかり516号(車中昼食) — 品川駅着(13:05) — バス移動 — 研修：東京都勝島ポンプ所流入管渠工事現場(13:30～15:00) — バス移動 — ホテルチェックイン(16:00) — ホテル周辺自由散策(～17:45) — 懇親会(18:00～20:00) — ホテル帰着(20:15)

12/16(日)

ホテル発(8:00) — バス移動 — 見学：東京スカイツリータウン(9:00～11:45) — バス移動 — 昼食(12:15～13:15) — バス移動 — 東京駅見学(14:30～16:00) — 東京駅発(16:33) — ひかり521号 — 米原駅着(18:54) — 京都駅着(19:13) — 滋賀各地

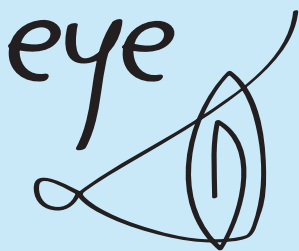


青年委員会 研修旅行2012 in 東京 申込用紙

フリガナ お名前	住 所	連 絡 先	会 員 ご家族	新幹線 乗車駅	宿泊部屋 の希望
	〒	電 話 FAXまたはE-mail 当日連絡先(携帯電話等)	会 員 ご家族	京都駅 ・ 米原駅	シングル ・ ツイン
	〒	電 話 FAXまたはE-mail 当日連絡先(携帯電話等)	会 員 ご家族	京都駅 ・ 米原駅	シングル ・ ツイン

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 **FAX.077-523-1602** (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

訂正…先月号の研修旅行 予告では、予定行程が「平成12年12月」と表記されておりましたが、正しくは「平成24年12月」の誤りです。



— アイ・湖国びとの愛情視線 —

第12回 國松 巖太郎さん(78)

スケッチは歴史への入り口



くにまつ げんたろう
國松 巖太郎さん

1934年大阪市生まれ。スケッチ作品は2004年から3年間、毎日新聞滋賀版に掲載され、「足のむくま〜近江再発見〜」として刊行された。大津市南大萱在住。

「月刊 家」の本号から表紙画を飾ることになった。元工業デザイナーらしくディテールにしっかり目配りし、それでいて簡潔に描写した湖国のスケッチは味わい深く、その場に漂う気配までも感じ取れるようだ。

大阪の日用雑貨メーカーでデザインを担当、2000年の退職を機にスケッチを始めた。昼夜を問わずデジタル機器と向き合い、仕事に明け暮れた日々から一転、パソコンや自動車から離れてアナログな生活に変わった。「ペンと絵の具、スケッチブックを持って徒歩や自転車で気の向くままスケッチに出かけました。勤めていた頃は、いいなと思ってもチラッとしか見る事が出来なかった景色をじっくり見てみたいと思いました」。

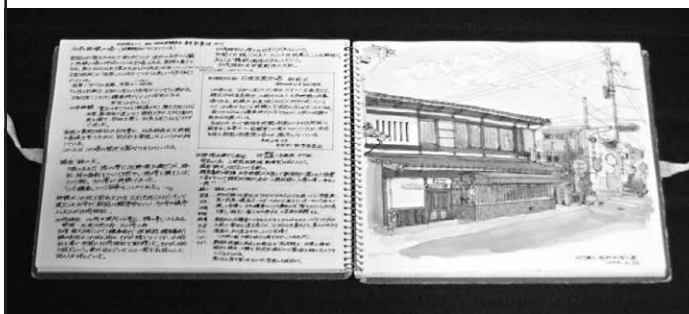
観光地や有名な場所ではなく、目に留まった普段の街を丁寧にすくい取るようにスケッチする。その空間にどっぷりつかり、じっくり見ていると風景に秘められた痕跡に気付くようになるという。毎日の道すがらの建物、小さな神社や石碑……。日常生活と一体化しているが、その一つ一つに歴史がある。地元の人に聞いたり、図書館で本を借りて調べたりすると、様々な事実や歴史的背景が浮かび上がってくる。調べたことをまとめ、スケッチに書き込む。時には絵と同じか、それ以上のスペースを占めることもある。「実はスケッチするより話を聞いたり調べたりしている時の方が好きなんです。スケッチは色んな歴史をたどるための入り口なんです」。

最も印象に残っているのは大津市御殿浜の本多神社をスケッチした時。膳所藩主・本多氏を祭った小さな神社の脇にあった石碑に目を奪われた。藩校「遵義堂」(膳所高校の前身)の教授、黒田麴廬が「ロビンソン漂流記」の翻訳者で、福沢諭吉著の「西洋事情」を校正して諭吉に「天下に恐るべきは、黒田ただ一人」と言わしめたと記されていた。「子どもの頃、ワクワクしながら読んだ本です。その訳者がこんな近くにいた人だったとは、と感動しました」。ほかに、平清盛が築こうとした琵琶湖と日本海をつなぐ運河跡と言われる深坂峠の掘止め地蔵など発見の連続だったという。

「滋賀はすごいところ。知れば知るほど驚くことばかり。日本海側から入ってきた大陸文化が交錯したルートであったことを思わせる痕跡があちこちにある。京や奈良の都をしのぎます」。今、夢中になっているのは大津市南大萱にある条理田跡。土木や測量の技術がどこから入り、どのように行われていたのか、疑問がどんどん湧いてくる。分厚い文献資料を読み進め、いにしへの風景をイメージする。「調べたことは、ペンで書きまとめることで頭に入り、整理されます。これもアナログの良さ。体が動く限りこの探求心は尽きることはないでしょう」と笑った。(取材:M. Y)



文献を繰り、スケッチした場所の歴史を調べる
國松さん



湖国の風景とその歴史がまとめられたスケッチブック

平成24年度 シックハウス問題を考える公開講座 ～実践者が語る住まいの化学物質と健康～

住環境に起因するとされるシックハウス症候群について、医療・建築の専門家を招いて公開講座を行います。ぜひこの機会にシックハウス問題について、一緒に考えてみませんか。

- 1 日 時 平成24年10月18日(木) 14:00～16:20 (受付13:30～)
- 2 場 所 旧大津公会堂 3階ホール (大津市浜大津1-4-1)
- 3 プログラム 講演1「建物のシックハウス対策 ～予防のための設計と施工監理～」
講師：北村 三雄 氏 (株式会社一見設計)
講演2「私たちの生活環境と化学物質 ～事例に学ぶ健康への影響～」
講師：吹角 隆之 氏 (ふくずみアレルギー科)
※講演終了後、各講師も交えシックハウス問題に関する質疑応答を行います。
- 4 定 員 80名 (参加費 無料 どなたでもご参加いただけます。)
- ※本講座は日本医師会生涯教育制度指定講習会に認定されております。(単位：2単位 CC：9・11・15・30)

●会場案内

旧大津公会堂 (大津市浜大津1-4-1) TEL：077-522-8220
【アクセス】京阪電鉄京津線・石山坂本線「浜大津駅」下車 徒歩1分
※公共交通機関をご利用ください。会場駐車場は使用できません。
お車でお越しの場合は、周辺の有料駐車場へ駐車してください。

主催：滋賀県・しがシックハウス対策研究会
共催：大津市、一般社団法人滋賀県建築士事務所協会
後援：社団法人滋賀県医師会、社団法人滋賀県薬剤師会、公益社団法人滋賀県建築士会、公益社団法人大津市医師会、一般社団法人大津市薬剤師会

●講師紹介

講演1 「建物のシックハウス対策 ～予防のための設計と施工監理～」

講師：北村 三雄 氏 (株式会社一見設計)

立命館大学理工学部土木工学科卒業。株式会社象彦設計に勤務、主に公共施設の設計・監理を担当後、株式会社一見設計設立。得意分野は公共施設、商業施設、住宅改修。滋賀県建築士事務所協会会員。

講演要旨

シックハウス対策に係る法整備がなされ10年が経過したが住宅の新築・改修工事や小中学校関係の新築・改修工事の設計・施工の最前線ではどのようにシックハウス対策しているか、設計・監理者の立場から具体的に設計及び施工段階での対策を紹介する。また、室内空気汚染を防ぐ「すぐに役立つ対策」と建物の管理に際して注意すべきポイントについて、具体例を挙げて紹介する。

講演2 「私たちの生活環境と化学物質 ～事例に学ぶ健康への影響～」

講師：吹角 隆之 氏 (ふくずみアレルギー科)

信州大学医学部卒業、大阪大学大学院博士課程修了。日本アレルギー学会認定専門医、日本皮膚科学会専門医。平成15年9月ふくずみアレルギー科を開設。

講演要旨

私たちの生活環境(住居、家具、衣料など)に由来する化学物質、それらの健康へのリスクを検証し、自身や家族の健康を守るために必要なことや、万一健康に被害が発生した時の対応について、講師の豊富な臨床経験をもとに経験則に沿った解説をする。

●お申し込み方法

次のいずれかの方法により、10月12日(金)までにお申し込みください。

☆FAXでお申し込みの場合 この参加申込書の内容をご記入の上、事務局宛にFAXでお送りください。

平成24年度シックハウス問題を考える公開講座 参加申込書	
住 所 (市町まで)	
氏 名	
連絡先電話番号	

☆E-MAILでお申し込みの場合

参加される方のご住所・お名前・ご連絡先電話番号を記載して事務局宛にメールしてください。

※参加申込時の個人情報、この講座のみで使用し、それ以外の目的では使用しません。

当日参加も可能ですが、先着80名とさせていただきます。

【事務局】 滋賀県健康福祉部生活衛生課 担当：片山
TEL：077-528-3641 FAX：077-528-4860 E-MAIL：el00@pref.shiga.lg.jp
(イー・エル・ゼロ・ゼロ)

詳細はプロバイダーにお問い合わせください。

地 域	日 時	認定プログラム名	プロバイダー名	会 場	単位
滋賀県	2012年10月5日	工事現場安全見学会	建設業労働災害防止協会滋賀県支部	東近江建設会館	2
滋賀県	2012年10月7日	平成24年度「日本伝統建築技能研修（前期）」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	8
滋賀県	2012年10月7日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	8
滋賀県	2012年10月8日	平成24年度「日本伝統建築技能研修（前期）」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	6
滋賀県	2012年10月8日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	6
滋賀県	2012年11月7日	総合評価落札方式技術提案書（施工計画書）作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	大津商工会議所 コラボ滋賀21 9階 会議室1・2	4
滋賀県	2012年11月17日	あーき塾2012 風景をつくる素材と技シリーズ『庭』	公益社団法人 滋賀県建築士会	（財）滋賀県婦人会館 会議室	2
京都府	2012年10月11日	木造建築物の組立て等作業主任者技能講習	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	7
京都府	2012年10月12日	木造建築物の組立て等作業主任者技能講習	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	7
京都府	2012年10月13日	平成24年度京都景観エリアマネジメント講座-基礎講座「第1回基礎理論」	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京都市景観まちづくりセンター（「ひとまち交流館京都」地下1階）	3
京都府	2012年10月17日	水槽と地震	社団法人京都府建築士会	京都建設会館別館会議室	2
京都府	2012年10月23日	地山の掘削及び土止め支保工組立て等作業主任者技能講習[1日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	6
京都府	2012年10月23日	コンクリート調査の実践 一意味のある調査とするために	株式会社総合コンクリートサービス	京都教育文化センター	2
京都府	2012年10月23日	ひび割れなしを実践する！効果的な実践法	株式会社総合コンクリートサービス	京都教育文化センター	3
京都府	2012年10月24日	地山の掘削及び土止め支保工組立て等作業主任者技能講習[2日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	6
京都府	2012年10月25日	地山の掘削及び土止め支保工組立て等作業主任者技能講習[3日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	6
京都府	2012年10月25日	地山の掘削及び土止め支保工組立て等作業主任者技能講習[講習科目の一部免除（1・2級土木施工管理技術検定合格者）]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	4
京都府	2012年11月8日	総合評価落札方式技術提案書（施工計画書）作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	福知山商工会議所 4階 401	4
京都府	2012年11月10日	電気設備工事・施工計画に関する講習会	社団法人 京都府電業協会	きらっ都プラザ（京都産業会館） 第3会議室	5
京都府	2012年11月14日	丸のこ等取扱作業従事者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京都府立福知山高等技術専門校	4
京都府	2012年11月14日	京都府建設業労働災害防止大会講演並びに特別講演	建設業労働災害防止協会 京都府支部	京都府中丹文化会館ホール	2
京都府	2012年11月15日	職長・安全衛生責任者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	7
京都府	2012年11月16日	職長・安全衛生責任者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	7
京都府	2012年11月16日	職長のためのリスクアセスメント教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	6
京都府	2012年11月17日	JIA愛知美術サロン/展スケッチ・建築見学旅行	JIA愛知美術サロン	京都府美山町北・茅葺の里	11
京都府	2012年11月17日	平成24年度京都景観エリアマネジメント講座-基礎講座「第2回まちの形成と景観」	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京都市景観まちづくりセンター（「ひとまち交流館京都」地下1階）	3
京都府	2012年11月17日	瓦勉強会	社団法人京都府建築士会	京都府瓦工事協同組合	3
京都府	2012年11月19日	総合評価落札方式技術提案書（施工計画書）作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	京都テルサ 東館2階 視聴覚研修室	4
京都府	2012年11月22日	足場の組立て等作業主任者能力向上教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	7
京都府	2012年11月29日	石綿作業主任者技能講習[1日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	6
京都府	2012年11月30日	石綿作業主任者技能講習[2日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	5
大阪府	2012年10月1日	工事施工管理要領（建築）講習会	一般社団法人公共建築協会	エルおおさか	3
大阪府	2012年10月2日	工事施工管理要領（機械）講習会	一般社団法人公共建築協会	エルおおさか	2
大阪府	2012年10月2日	工事施工管理要領（電気）講習会	一般社団法人公共建築協会	エルおおさか	2
大阪府	2012年10月4日	建設技術者のためのコミュニケーションカアップ	株式会社インターウェーブ	エル・おおさか 6F 606	6
大阪府	2012年10月5日	基礎から学べる構造設計シリーズ S造 基礎Ⅱコース（1日目/2日コース）	一般財団法人日本建築センター	大阪府建築健栄会館	6
大阪府	2012年10月5日	講習会「コンクリート充填鋼管構造設計ガイドブック」【大阪会場】	一般社団法人日本建築学会	大阪科学技術センター4階401号室	4
大阪府	2012年10月6日	基礎から学べる構造設計シリーズ S造 基礎Ⅱコース（2日目/2日コース）	一般財団法人日本建築センター	大阪府建築健栄会館	6
大阪府	2012年10月10日	設備設計一級建築士定期講習（EA）	財団法人 建築技術教育普及センター	たかつガーデン	6
大阪府	2012年10月12日	構造設計一級建築士定期講習（EA）	財団法人 建築技術教育普及センター	たかつガーデン	6
大阪府	2012年10月13日	建築コストマネジメント講習会 前編	社団法人日本建築積算協会	アークホテル大阪 「2階孔雀の間」	6
大阪府	2012年10月18日	鉄筋継手の品質確保のための施工管理	公益社団法人日本鉄筋継手協会	エル・おおさか	3
大阪府	2012年10月19日	見学会「大阪府立大学 植物工場」	一般社団法人電気設備学会	大阪府立大学 21世紀科学研究機構 植物工場研究センター	2
大阪府	2012年10月20日	建築コストマネジメント講習会 後編	社団法人日本建築積算協会	アークホテル大阪 「2階孔雀の間」	6
大阪府	2012年10月23日	技術サロン「コンセント単位の計測及びエネルギーマネジメント」	社団法人建築設備技術者協会	ドーンセンター	2
大阪府	2012年10月24日	一級/二級/木造建築士定期講習（5C-03）	財団法人 建築技術教育普及センター	大阪府商工会館	6
大阪府	2012年10月25日	給排水衛生設備に関する実務教育講座（大阪）	社団法人建築設備技術者協会	エル・大阪	6
大阪府	2012年10月25日	避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）講習会	一般財団法人日本建築センター	大阪府建築健栄会館	6
大阪府	2012年10月25日	交通バリアフリー比較体験会	社団法人京都府建築士会	国土交通省近畿地方整備局近畿技術事務所内 交通バリアフリー比較体験コース	2
大阪府	2012年10月26日	基礎から学べる構造設計シリーズ S造 基礎Ⅱコース（1日目/2日コース）	一般財団法人日本建築センター	マイドームおおさか	6
大阪府	2012年10月27日	基礎から学べる構造設計シリーズ S造 基礎Ⅱコース（2日目/2日コース）	一般財団法人日本建築センター	マイドームおおさか	6
大阪府	2012年11月6日	総合評価落札方式技術提案書（施工計画書）作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	エル・おおさか 6階 606	4
大阪府	2012年11月7日	木耐協 耐震技術認定者講習会	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	グランキューブ大阪	6
大阪府	2012年11月7日	JIAデザイントーク2012（第3回）	（財）日本建築家協会近畿支部	大阪市中央公会堂 大会議室	2
大阪府	2012年11月8日	【東西アスファルト事業協同組合主催】2012年東西アス組建築講演会（大阪）	株式会社 建報社	御堂会館	2
大阪府	2012年11月12日	シンポジウム「福祉施設環境バリアフリーを考える」	一般社団法人日本建築学会	大阪社会福祉研修センター	2
大阪府	2012年11月24日	シンポジウム「人の流れと環境のデザインー葬儀施設を事例に考える」	一般社団法人日本建築学会	公益社 千里会館/常翔学園大阪センター	4
大阪府	2012年11月28日	空気調和設備に関する実務教育講座（大阪）	社団法人建築設備技術者協会	エル・大阪	6
大阪府	2012年11月30日	「入門/建築物の防火避難規定の解説 2012」講習会	一般財団法人日本建築センター	大阪府建築健栄会館	4

※他府県の情報は、（公）滋賀県建築士会のホームページの【建築士会継続能力開発（CPD）制度】からご覧いただけます。

平成24年度 長浜景観広告賞募集

●応募先・問合わせ

〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町632番地

長浜市 都市建設部 都市計画課（長浜市役所東別館5階）

TEL：（0749）65-6562 FAX：（0749）65-6540

Eメール：toshikei@city.nagahama.lg.jp

大津地区

「初秋の旅」開催

大津地域会は9月8日(土)に初秋の旅として27名の参加のもと、『伊勢神宮・せんぐう館と関宿』を実施いたしました。伊勢神宮ではまず、今春にオープンしたばかりの「せんぐう館」を見学しました。同館は模型の展示や映像などで式年遷宮（しきねんせんぐう）の歴史を知ることができ、日本の良き伝統を学ぶことができました。またその後直ぐ内宮へ参拝したのですが大変多くの方が訪れている様は今も昔も変わらぬ「お伊勢参り」でした。関の宿は昔ながらの街並みが能く保存されており、夏祭りでは大津と同じく山（山車）が街を巡行し、建物の高さなども山の関係から大津と大変似通っておりました。「関の山」という言葉はこの街道筋に祭りの際、大変立派な山々（山車）が巡行したことから「精一杯」「これ以上ない」という意味だそうです。当日、出発時点では伊勢方面に大雨警報等が発令されておりましたが、奇跡的に天候も回復し大変充実した一日となりました。



甲賀地区

平成24年度の研修会を開催

甲賀地域会では、去る8月29日、甲賀市勤労青少年ホームにて、平成24年度の研修会を甲賀建築設計事務所協会と合同で開催しました。



今回は、省エネ効果と制震構造に関する研修会を実施しました。

省エネ効果は、株式会社マツヤ様より屋上緑化及び地中熱利用換気システムの提案をして頂きました。

制震構造に関しては、アイディールブレーン 株式会社様から、住宅用制震テープの提案と、株式会社カネシン様から住宅用制震金物の提案をして頂きました。

近年全国各地で大地震が発生しており、近畿圏では東南海・南海地震の襲来が懸念されていますので、制震構造に関して多くの方が質問され興味深い研修会となりました。

10月の暦

1	月	大安		12	金	仏滅		23	火	大安	
2	火	赤口		13	土	大安		24	水	赤口	
3	水	先勝		14	日	赤口	一級・木造建築士 製図試験	25	木	先勝	
4	木	友引	青年委員会	15	月	先負		26	金	友引	
5	金	先負	女性委員会	16	火	仏滅		27	土	先負	
6	土	仏滅		17	水	大安		28	日	仏滅	
7	日	大安		18	木	赤口		29	月	大安	
8	月	赤口	体育の日	19	金	先勝	全国大会(いばらき)	30	火	赤口	
9	火	先勝		20	土	友引	全国大会(いばらき)	31	水	先勝	
10	水	友引		21	日	先負					
11	木	先負	四役会・理事会	22	月	仏滅					

足のむくまま
近江再発見

浜大津(大津市)

大津は古くより琵琶湖の湖上水運の要の港町でした。その中でも豊臣政権下には「大津蔵屋敷」と呼ばれる倉庫兼邸宅が浜大津周辺に多数建てられました。

浜大津は東国、北国の諸藩から大阪への物資が行きかう地であったため大津蔵屋敷が極めて重要な役割を担っていたでしょう。

十七世紀後半には大津は大阪とともに西日本有数の米相場を形成し、全国のコメ相場の指標となっていました。現在でもコメの等級を決める標準米は近江米ですが何か興味深いものがあります。

(琵琶湖をめぐる交通と経済力 サンライズ出版参照)

